

# BATTLEZ LATERAL ROD Installation Instructions

Vehicle Application  
SUZUKI JIMNY 23/33/43/64/74 series

このたびはBATTLEZ ラテラルロッドをお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
本書はラテラルロッドを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。  
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

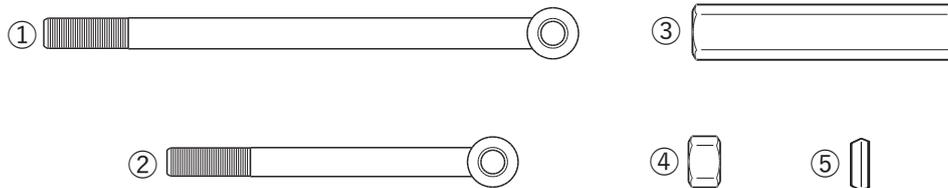
< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡しいただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

<b>取付参考時間</b> INSTALLATION TIME		<b>約0.5時間</b> 0.5-hours	<b>必要工具</b> スパナ(HEX30) x 2またはモンキレンチ <b>TOOL</b> メガネレンチ(HEX19) x 2〔64/74前〕 メガネレンチ(HEX17) x 2 〔64/74後、及び23/33/43前後〕 下げ振り（紐に錘を付けたもの）
<b>作業難度</b> SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		

## 取り付けを行う設備について

- 注意** 増し締め作業の際、車体下で大きな工具を動かせるスペースが必要な為、下記に記載する設備がない場合は作業をしないでください。
- ・整備ピット
  - ・4輪接地タイプの自動車整備用リフト  
(フレーム⇄ホーシング間を動かさずに持ち上げられればこの限りではありません)

## 部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① ラテラルロッド本体 ロング LATERAL ROD L	1	④ ナット (正/逆ネジ) NUT	各1
② ラテラルロッド本体 ショート LATERAL ROD S	1	⑤ 皿ばね DISC SPRING	2
③ ターンバックル TURNBUCKLE	1	※出荷時に全て組み付けてあります。	

# 取り扱い上のご注意

## この取付要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。  
●製品は丁寧に扱ってください。  
●作業に適した服装で作業を行ってください。

## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。  
●薬品などの付着に注意してください。  
●路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。  
●商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。  
●商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy) ▶



## 取付要領

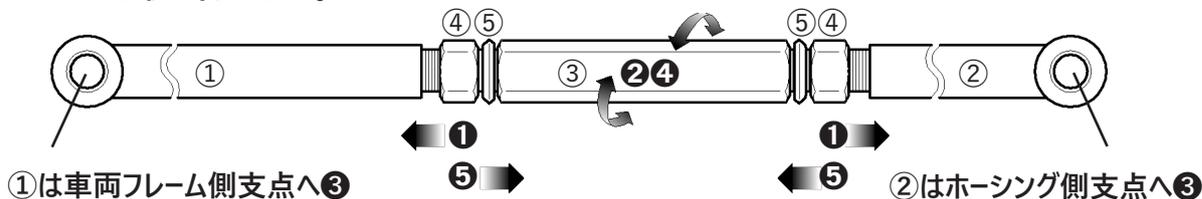
※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

### 1.純正ラテラルロッドを取り外します。

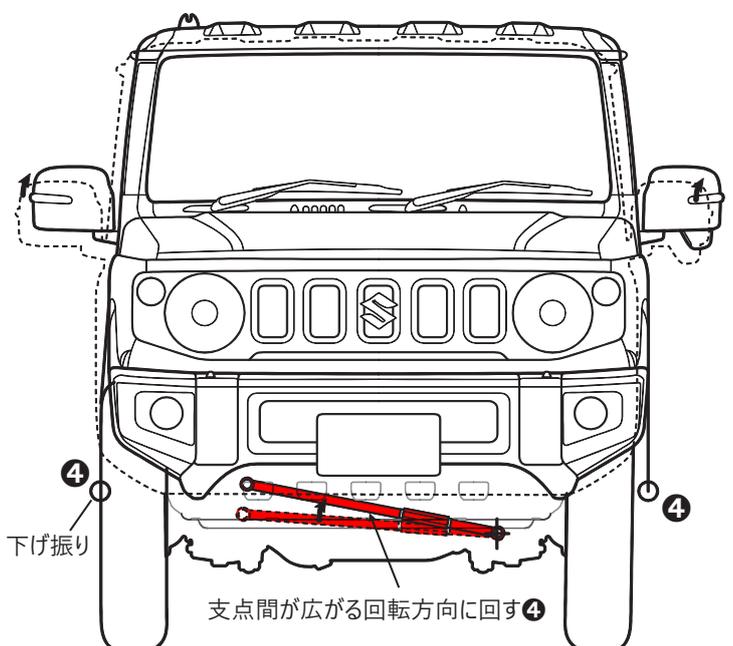
・純正ラテラルロッドの取り外しの際はメーカーの整備書を参考に取り外します。

**アドバイス** 取り外した純正ラテラルロッドを固定していたボルト・ナットは再使用しますので、取り付けてあった個所などは確認しておき、なくならない様に保管してください。

### 2.ラテラルロッドを取り付けます。



※上図のラテラルロッドの左右の向きは取り付ける対象によって変わります。



・ナット④を緩め、ターンバックル③を調整できるように準備します。(①)

**アドバイス** ターンバックル③を回し、支点間が広がる回転方向、狭まる回転方向を確認しておく、後の調整が楽にできます。

・ターンバックル③を回し、ラテラルロッドの支点間を純正ラテラルロッドの長さ調整します。(②)

・ラテラルロッドを車体へ仮組みします。(③)

**アドバイス** ボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。

・車両を横から見て、車軸中心と真上のフェンダー部を結ぶように下げ振りを垂らし、タイヤの腹と下げ振りの紐の距離を左右で測りながら、ラテラルロッドを調整して行きます。(④)

**アドバイス** 本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。(③)

・左右差の調整が終わったらナット④をきつく増し締めします。(⑤) 推奨締め付けトルク：220N・m

・メーカーの整備書を参考に車両フレーム側とホーシング側のボルト・ナットを増し締めします。

**注意** 増し締めの際は車体を完全な1G状態(サスペンションが落ち着いた状態【自然な停車状態】、もしくはフレームでジャッキアップしていない状態)でおこなってください。取り付け後にブッシュが変形、または破損する恐れがあります。

## 装着状態の確認

**注意** 装着後には必ず取り付け確認を行ってください。ナット類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

**注意** 特に調整部(ブッシュで吸収しきれない大きな捻じれが加わる場合や塑性変形による初期ゆりみ)などでナットの緩みが発生する可能性があります。100kmほど走行したら、必ずナットの増し締めをして点検を行ってください。そのまま走行すると大変危険です。